

「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

取組 (4) 教員の資質・能力の向上

個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

- ・ 児童生徒の情報活用能力向上と教師のICT活用指導力改善に向けた校内研修や学校間での情報交流の実施
- ・ 校内組織や専科教員の活用、関係機関との連携による教員の専門性の向上とカリキュラム・マネジメントの推進
- ・ 初任段階教員に対するメンター研修によるメンター・メンティー双方の日常の実践力の向上

成果

- ・ 授業でのICT活用が一層進み、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ることができた。
- ・ 校内組織、関係機関、専科教員による連携・協働により、教師の指導力の向上、カリキュラム・マネジメントを推進できた。



【メンター研修の様子】

質の高い教育活動を持続的に行う働き方改革の実施

取組

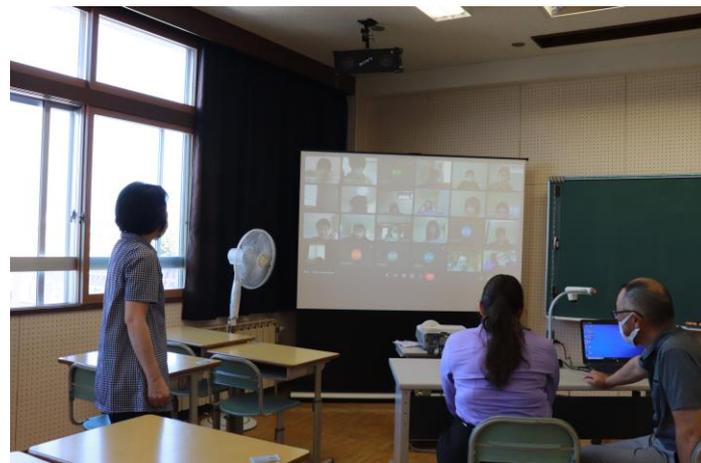
(3) 業務の効率化に向けた取組の充実

教育の質の向上と効率化の両立を目指した業務改善（主にICTを活用して）

- ・朝の打合せ、諸会議の効率的な縮減、校内研修、保護者・地域への情報発信、校内外の諸調査、欠席連絡等のデジタル化、ペーパーレス化の促進
- ・1人1台端末の活用による教材作成等授業準備の推進、校内や学校間での情報交流
- ・ICTサポーターとの連携による環境整備や1人1台端末の効果的な活用
- ・コアチームや校内外組織を機能させた効果的かつ効率的な教育活動を生み出す学校組織マネジメントの推進

成果

- ・会議や研修、情報発信・受信等のデジタル化、ペーパーレス化が進み、業務の効率化が図られた。
- ・コアチームや校内外組織が機能し、業務の「連携と分担」「時間対効果」を意識した学校組織マネジメントを推進できた。



【外国語専科による遠隔授業の様子】